

すべての「核・原発」を止めるために  
講談師・神田香織が語る  
「チェルノブイリの祈り」

原作者…スベトラーナ・アレクシエービッチさん  
ノーベル文学賞受賞記念！

チェルノブイリもフクシマもまだ終わってはいない。原発事故の悲惨を記憶し人間の復権を求めて、神田香織が再び語り出す



◎ゲストトーク

高橋哲哉氏

哲学者・東大大学院教授  
『犠牲のシステム 福島・沖縄』著者

「原発と私たちの未来」

2016年3月29日(火) 18:30開演(18:00開場)

亀戸・カメラアホール◎チケット:2,000円

◎主催 NPO法人 Fukushima支援・人と文化ネットワーク

◎協賛 原水爆禁止日本国民会議/原子力資料情報室/脱被ばく実現ネット/東京・生活者ネットワーク/有害化学物質削減ネットワーク  
脱原発下町ネットワーク/東京労働安全衛生センター/全国生協労働組合連合会/原発問題を考える埼玉の会/たんぼぼ舎

◎問い合わせ p-c-netw311@nifty.com TEL.090-2171-4971

# 原作者:スベトラーナ・アレクシエービッチさん ノーベル文学賞受賞記念!

ヒロシマ・ナガサキから71年。ビキニ被曝から62年。そしてチェルノブイリ原発事故から30年、東電福島原発事故から5年を迎えます。核と原子力がもたらす負の連鎖はいまなお人々に苦悩を強めています。しかし、脱原発の市民の声の高まりにもかかわらず、国内では原発再稼働、さらにアジアへの原発輸出の動きも強まっています。

かつて、ベラルーシの作家、スベトラーナ・アレクシエーヴィチ女史が書き、神田香織が講談として語り続けた「チェルノブイリの祈り」に再び光が当たるようになりました。若い夫婦の愛を断ち切った原発事故。その悲しみは、3.11後の福島にも通じるものでしょう。核兵器や原発事故がもたらす悲惨な事実を今こそ見つめ直し、あらためて脱核・非核の社会をつくるため、市民の連帯の輪を広げていきましょう。

**2016年3月29日(火) 亀戸・カメラアホール**

## プログラム

- 18:00 開場 18:30 開演  
18:45~19:30 高橋哲哉氏講演「原発と私たちの未来」  
19:45~20:45 神田香織講談「チェルノブイリの祈り」  
20:50~ サイン会

## チケット販売情報

### ◎事前購入のオススメ

チケットを確実に入手するためには、事前購入をお薦めします。3月10日までに、ご住所・お名前・電話番号および「チェルノブイリチケット」と明記のうえ、下記郵便口座に2,000円をお振り込み下さい(振替手数料はご負担下さい)。入金を確認しだい、チケットを郵送いたします。

▶郵便振替口座:00260-7-108912

ふくしま支援・人と文化ネットワーク

### ◎オンラインチケット販売サイト「e+(イープラス)」でも チケットを取り扱います

<http://eplus.jp/> で「チェルノブイリの祈り」を検索

※パソコン・スマホ・Famiポートから購入できます。

## 会場案内

**カメラアホール**(江東区亀戸文化センター)  
〒136-0071 東京都江東区亀戸2-19-1カメラプラザ5階  
TEL03-5626-2121 FAX03-5626-2120  
JR総武線「亀戸」駅北口より徒歩2分  
東武亀戸線「亀戸」駅より徒歩2分

# 「神田香織が語る チェルノブイリの祈り」 講演会



NPO法人「ふくしま支援  
人と文化ネットワーク」主催

